

◇有終の美

中国最古の詩集「詩経（しきょう）」のなかに、
【初め有らざるなし、よく終わりあるはすくなし】という一文がありました。

これは、「初めは「やり遂げよう」という気持ちがあっても、実際にやり遂げるのは難しい」という意味です。

この一文が語源となって、「有終」（立派にやりとげること）という意味の言葉ができたと言われているそうです。そこから、「立派に美しくやり遂げる」という意味で「有終の美」という表現をするようになったと考えられています。



卒業式は、みなさんにとって大きなイベントです。

但し、**中学校最後の授業です。（＝義務教育最後）**

卒業宣言で表現したことを、最後まで続けることができるだろうか。

立派に、美しくやり遂げることができるだろうか。

負けるな！⇒

特別な日だから・・・目立ちたい。おしゃれしたい。スマホで写真撮りたいな。インスタに上げたいな。下校時間過ぎたけど・・・

◇卒業式に関わってのお願い第二弾です。

1. 卒業式の受付で、卒業式のしおり、学年会計の返金、会計報告をお渡しします。

その場で、領収サインをいただきますので、ご承知おきください。卒業式後は、PTA 学年部会にて、短時間で報告をさせていただき、教室へ上げられるようにしたいと思います。

2. 最終の下校時間は、**昼12：00をお守りください。**生徒は3/6～の3日間で、中学校から旅立つ準備ができています。事情により昼から証書授与をする場合もありますので、ご配慮をお願いします。

3月16日（木）公立高等学校入学許可予定者の発表

※発表は、専用のWEBサイトです。高校には、貼りだされません。

別紙：「令和5年度入学許可予定者の発表について」で確認！！

検査結果の開示について

※持参するもの：受験票・身分証明書。

※開示した生徒は、下記の検査結果記入欄に書き込み、離任式の検温場所へ提出してください。

※再募集を受験することになった場合は、必ず検査結果を確認に行ってください。

- ①開示期間：3月16日～4月16日の1か月間
- ②開示場所：検査会場となった高等学校
- ③開示の方法：「開示用成績一覧表」の閲覧ができる。

特別日程に移行しています。

※再募集	全日制・・・出願期間	R5年3月16日（木）17日（金）	
	検査日	R5年3月18日（土）	【20日入学許可予定者発表】
	再募集・・・出願期間	R5年3月17日（金）20日（月）	
	検査日	R5年3月23日（土）	【27日入学許可予定者発表】
	通信制・・・第2期出願	R5年3月22日（水）24日（金）28日（火）	
	検査日	R5年3月29日（水）	【4月4日（火）発表】

3月24日（金）

午前 1, 2年生 修了式

3年生

- 13:45～14:00 体育館玄関で検温
- 14:15～14:45 離任式
- 15:00～15:30 学年別のお別れ会
(15:45 完全下校)

身だしなみ・服装

卒業式と同じように、身なりを整えて、中学校の制服で参加。
※茶髪やピアス、ネイルなど、中学校のルールの中で認められない場合は、校地内に入れません。

切り取り

() 高等学校 () 科

■前期入試 () 条件で受験

面接	特色適性検査	特技・個性表現

■後期入試

国語	社会	数学	英語	理科	合計
点	点	点	点	点	点

3年 組 番 名前【 】

◇**きっかけを逃がさない。**

変わろうとするタイミングは何度もあった。新学期のスタート、新年のはじまり、テストの後、試合の後、…

この春、新しい場所で、新たなスタートをきる君たちには、この機会を逃さないでほしいと願っています。今回は、環境の変化という大きな外的要因を伴い、これまで以上に、変化を期待できる機会だからです。

だが、実際には、変化の“きっかけ”は、日常にたくさん転がっていました。

中学校3年間の中で、あなたは何回「次こそは・・・」と考えたことだろう。

試合で負けたときに、「次こそは・・・」

失敗するたびに、「次こそは・・・」

成功する人たちは、そういった日常に散在する様々な“もの”、“情報”、“きっかけ”を、逃さないようにして、自分のものにしてきた人たちです。

人の話を聞き、受け取るときのことを考えてみよう。

人それぞれ自分の考え方には、偏りというものがある。同じ話を聞いていても、人によって受け取り方はそれぞれ違うものです。最初から話を聞こうとしない人もいます。話を聞けない人もいます。ただ、“音”として耳に入って終わる人もいます。

私は、どんな人の、どんな話にも、何か自分にとって意味のあることが含まれているかもしれないと思っています。

話を聞くときのことを、“目で聞く”“心で聞く”なんてことがよく言われます。

まず、聞く。相手が何を伝えたいのか考えて聞く。

自分にはない発想を持っているかもしれない。



また、同じものを見ても、『気づく人』と、『気づかない人』がいます。

目が良い・悪いとは違います。部屋が汚いと感じるか、キレイと感じるか

その人がどんな生活をしているかで変わるでしょう。

きっかけを逃さない人になるためには、何が必要だと思いますか？

◇**卒業式に関わってまず2つお願いがあります。**

1, **近隣の商業施設の迷惑になる駐車はしないでください。**可能な限り、徒歩や自転車でお越しください。

2, **動画や写真をSNS等へ掲載することは、お控えください。**本人の許可なくインターネット上に写真や動画を掲載するのは、違法です。

◇おくいもの

(10代 男性)

前を歩いていた人が、何か落とした。よく見ると、ボロボロになったキーホルダーだった。周りにも人がいたけど、通り過ぎて行く。

僕は捨おうか放っておこうか迷っていたが、しばらくすると僕の手にはボロボロのキーホルダーが握られていた。

見ると予想以上にボロボロだった。「どうしてこんな物を付けていたのか」というくらいボロボロだった。

僕は落とした人に声をかけ渡した。

こちらが驚くほどお礼をされた。すごく頭を下げられたので、恥ずかしいくらいだった。

届けたのは僕だけど、何か大事な物を送られた気がした。

ボロボロのキーホルダーには、何か特別な思いがあったのでしょうか。物の価値は、そこに込められている想いの大きさかもしれません。

本当に大切なものだったんですね。

「ありがとうございます。」心のこもったお礼の言葉が、心を温かくします。

普段、私たちは、どんな言葉を使っていますか？ どんな行動をしていますか？

たくさんの方が行き来する東京の交差点で、体調が悪くてうずくまっている人がいても、声をかける人は少ないそうです。

「誰かが声をかけるだろう・・・」 人任せの集団心理が働くようです。

反対に、人が少ない地方の交差点では、すぐに誰かが声をかけるそうです。

みなさんの家には、みなさんが幼い時に書いたクレヨンの絵が大切にしまわれていませんか。

私の実家にも、私が幼いころにつくった・描いた・なんだかわからないものがたくさんありました。先日、娘に見られて笑われました。

でも、親になってわかります。子どもの成長は、親にとってうれしく、喜ばしいもの。

子育ては、本当に忙しく、気が付けば子どもは、どんどん成長していきます。

そして、ときが経ち、自立して離れていくことに寂しさを感じるのです。

進級や卒業の節目に、子どもの物を整理していると、どうしても捨てられない大切なものが増えていきます。

◇田富中生徒への『おくいもの(近所の方からのあたたかい言葉)』

・先日、近所の方から学校に電話が入りました。「中学生が、気持ちよく挨拶してくれます。道路を渡る時に、止まった車に頭を下げてお礼を言ってくれます。なんて、素晴らしい生徒のいる中学校なんでしょう。いずれ息子が入学すると思います。こういう学校に入学できることを楽しみにしています。」

というお褒めの電話でした。



◇卒業を意識する

3月9日（木）田富中学校 卒業証書授与式。

春は、別れの季節。春は、新たな旅立ちの季節。

133名の生徒が、田富中学校を巣立とうとしています。
一緒に過ごした仲間との時間も、残り少なくなってきました。

残りの日々をどのように過ごし、どのような姿で、卒業するのか。どんな姿を、後輩たちに示すのか。

2月6日（月）には、体育館に全校生徒が集まり、その前で3年生が『卒業宣言』をしました。



・周りの人に頼っていた 自分から、卒業します。

・すぐにあきらめてしまう自分から、卒業します。

・苦手なことに挑戦しようとしないう 自分から、卒業します。

今までの自分自身から更なる高みを目指していきます。

・自分から考え積極的に行動します。

・自分を信じて、様々なことに取り組みます。

・後悔のないように勇気をもって、一日一日を過ごします。

卒業式は、最後の授業

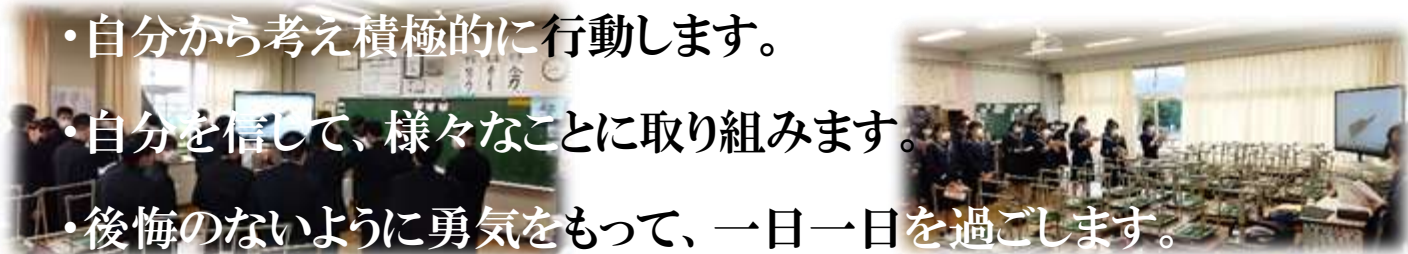
様々な制限の中、できることにやりがいを見つけ出し、楽しさを見つけ出し、仲間と共に過ごしてきた三年間。

卒業式に向け、生徒たちは、最後の発表に想いを込めて臨みます。

これまで関わってきてくれた人への感謝を込めて！

仲間との大切な時間をかみしめながら！

新たな世界に踏み出す勇気と決意を込めて！



↑ 合唱練習など
取組の様子です。

◇自由な表現は、どこまで許されるのだろうか

下の記事は、2022年の国際公共放送会議でのBBC放送会長の講演を取り上げたニュースです。

公共放送の役割や課題について意見を交わすPBI＝国際公共放送会議で、イギリスのBBCのティム・デイビー会長が「民主主義を信じる人たちが、声をあげなくてはならない時代に入っている。」と述べ、世界各地で報道の自由が脅かされている状況に危機感を示しました。

「民主主義を信じるすべての人たちが、その価値を守るために声をあげなくてはいけない時代に入ってしまった。」と述べ、世界各地で報道の自由が脅かされている状況に危機感を示しました。

具体的には、『国境なき記者団』が調査した180の国と地域の7割以上で報道の自由が侵害されていると報告されている。

また、フェイクニュースについても「悪意を伴う偽情報から視聴者を守っていかなければならない」として、民主主義を守り、人々に正しい情報を正確に伝えていくことの重要性を強調しました。



そういえば、日本では、台風15号による水害を巡って、AIを利用したフェイク画像がTwitter上で拡散されたニュースがありました。

世界に目を向けると、ロシアのウクライナ侵攻では、AIによる画像生成で、偽の情報を流すことが軍事作戦で使われています。

さて、これからさらに技術が進化する中で、私たちは、本物と偽物を見分けられるでしょうか？

スマートフォンが普及し、たくさんの情報から自分で必要な情報を簡単に探し出せることは、本当に

便利です。しかし、溢れんばかりの情報の中で、私

たちは、“無意識”に自分の好みに偏った選択を

しがちです。だから、「あなたに、おすすめの情報」、

「あなたに合った情報」として提案してくるシステムが出来上がるわけです。



無意識に偏った情報を集める → 好みの傾向で、その情報を信じやすい

さらには、現実世界では、時と場と状況に応じて、自分の感情や言葉遣いをコントロールしています。

インターネット上で、誹謗中傷が無くならないことに表れているように、自分の制御ができなくなりがちです。

相手に知られない安心感は、“コメントを発信するときの危険・注意”だけでなく、

“情報を受け取る時にも危険・注意”が必要なことを知っておきましょう。

◇あなたは、北風？太陽？

文責 秋山 裕翔

空の上で太陽と北風が遊んでいましたが、どちらが強いかと言い争いを始めてしまいます。そして、力比べをすることになりました。

力比べの方法はというと、道を歩く旅人の服を脱がせた方の勝ちだというものです。

先攻は北風です。冷たい風を思いっきり旅人に吹きつけ、服を吹き飛ばそうと一生懸命に頑張ります。でも、旅人は背中を丸めながらも歩きます。

北風はさらに強く風を吹きますが、旅人は服を抑えて身を守ります。北風がますます風を強めると旅人はさらに服を着込んでしまいました。

北風が疲れ果てて諦めると次は太陽の出番です。太陽は、北風と違って乱暴な方法は使わないと言います。そして、空から穏やかな光を地面に送りました。

旅人は、急に暖かくなってきたので不思議そうに空を見上げながらもぼかぼか陽気に誘われて服を一枚脱ぎました。そして、太陽が力を込めると、野原の草も森の木もぐんぐん葉っぱを広げ、鳥たちも楽しそうに歌い始めます。

さらに暑くなったので旅人は服を一枚、また一枚と脱ぎ始め、汗を拭きました。そして、しまいには、服を全部脱ぐと気持ちよさそうに川に飛び込みました。



あなたの普段の生活で考えてみましょう。

北風のように乱暴にしてくる仲間がいたら、あなたはどんな気分になりますか？

太陽のように穏やかで温かい雰囲気のある友達と話していたら、あなたはどんな気持ちになりますか？

誰かに温かい気持ちで接すると、自分と相手にも温かい雰囲気が流れ、その雰囲気が周りに伝染して、やがてクラスが、学年が穏やかで温かくなっていく・・・そんな赤学年の温かい未来を私はこの童話から感じました。

田富中学校で出会えた大切な仲間たち、

相手を思いやる“温かさ”を持った集団でありたいですね。

連絡

公立後期受験者は、次の2つを、1月31日（火）までに、学級担任に提出してください。

①受験料2, 200円（定時制は950円）

②証明写真2枚（上半身・正面・脱帽、縦4cm横3cm、裏面に「田富中 氏名」記入）

◇成し遂げることはできずとも、自分なりにやり遂げることはできた

小平奈緒 | スピードスケート

小平奈緒は、2大会連続の金メダルが期待された北京大会の500メートルを17位で終えた。

「挑戦することしか私にできることはないと思うので・・・」

4日後、小平は大会前に右足首をけがしていたことを明かした。力が入らない「絶望的な状況だった」。

“成し遂げることができずとも、自分なりにやり遂げることはできた”と思っています。

信じてくださった方々や、温かい言葉をかけてくださった皆さんに何度も救われてきました。支えてくださった皆さん、ありがとうございます。心も身体も、今ここにあるものはすべて使い果たせたと感じます。

全てを含んで、弱みを抱えながら挑むというのはとても苦しかったです。最後の最後まで、本当に試される事が多くて、自分が今どうあるべきか、目の前の事にどう向き合うべきか思考を巡らせる日々でした。

【受け入れる】それが最大の処方箋でした。

生きている限り、生きることに向かうことで見えてくる未来もきっとあると思います。カタチには何も残らない五輪でしたが、この先もそよ風のように「あ、今の風心地よかったな」と思っていただけの存在でいられたら幸いです。”

■小平 奈緒 (1986年5月26日生まれ)

長野県茅野市出身のスピードスケート選手

2009年、信州大学教育学部生涯スポーツ課程地域スポーツ専攻卒業。

相澤病院にスポーツ障害予防治療センターのスタッフとして採用される。

2022年出身大学である信州大学から特任教授に任命された。

※日本女子スケートでのオリンピック初の金メダリスト。

2010年バンクーバーオリンピック団体パシュート銀メダル、2017年世界距離

別選手権 500m 金メダル・1,000m 銀メダル、2017年世界スプリント選手権総合優勝、ISU ワールドカップ総合優勝 (500m)、2018年平昌オリンピック 500m 金メダル(36"940R)・1,000m 銀メダル。



引退後、信州大学の特任教授に任命したあとの会見で、「唯一無二の自己表現」という変わらないテーマを引き続き探求したい」と第二の人生への抱負を晴れやかな表情で語った。

彼女は、これまでも彼女自身の生き方と重なる表現で多くの人々の心に残る言葉を残しています。

「与えられるものは有限、求めるものは無限」、「誰かの人生を生きることはできないけれど、誰かの生きる勇気にはなれる」、「追い込むか、追い込まれるか」、...

言葉だけが独り歩きしないところに、小平奈緒という偉大な人の存在を感じます。

私たちは、目標に向かって自分にプレッシャーをかける意味も込めて“有言実行”などの言葉を使います。

小平さんは、人生そのもので“生きることに向かい合う”、“自分自身(現実)と向かい合う”ことを続けています。

“唯一無二の自己表現”という言葉は、非常に深い意味のある言葉に聞こえませんか。

新しい年のスタートで、あなたはどんな自分を目指していきますか？